

日本型二言語教育を求めて(大会報告書)

- ・異なる視点でろう・難聴児の「ことば」と「育ち」を考える 2006年/1200円/136頁
- ・手話と日本語 2007年/1200円/144頁
- ・手話を基盤とするろう・難聴教育の専門性 2009年/1000円/100頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2010年/1000円/106頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2011年/1000円/105頁
- ・手話による教育、聴覚障害者と聴者の共存をめざす 2012年/1000円/65頁
- ・ろう学校幼児教育のあり方 2013年/1000円/101頁

早期支援、言語獲得を考えなおすためのブックレット

- ① -早期支援担当者の方々に- 聴こえない・聴こえにくい子どもの理解のために
(南村洋子) 2019年/1200円/138頁
- ② -乳幼児を育てるママ・パパへ- 子どもとママと担当者と3年5か月の軌跡
(南村洋子) 2019年/1000円/139頁
- ③ -ろう・難聴児教育のための言語学入門- ことばはコミュニケーションの中で生まれ育つ
(矢沢国光) 2019年/1000円/140頁

会報バックナンバー (51号は800円、47号・48号は600円、他は500円)

- 55号 私の子育てからの問題提起～ろう教育はじめのいっぽ その一～(南村洋子)
「手話パフォーマンス甲子園」に参加して見えてきたもの(廣瀬彩奈、他) 2024年1月
- 54号 「ろう重複」児への教育を考える(松崎丈)
ろう児・難聴児への絵本読み語りを考える(戸田康之、佐沢静枝) 2023年7月
- 53号 聴覚障害児の切れ目のない支援を目指して(山崎佳都子) ～他 2023年1月
- 52号 文科省と厚労省は、どう考えているのか?(山田泰造、矢田貝泰之) ～他 2022年7月
- 51号 乳幼児早期支援の「ゆくえ」と「現状」(中川尚志、坂口和俊、早川恵) ～他 2021年12月
- 50号 元管理職の立場から見たろう教育の現状と課題(廣中嘉隆)～他 2021年7月→50号は在庫なし
- 49号 聞こえない、聞こえにくい子ども達と保護者の未来のために(関根久美子) ～他 2020年12月
- 48号 自民党議連の「難聴対策」提言と「朝日新聞記事」をめぐる ～他 2020年7月
- 47号 自ら遊び、自ら学ぶ“ろう保育”をかかげて(戸田康之) ～他 2019年12月
- 46号 人工内耳装用者の思い(曾根一輝、河野夢、高岡正) ～他 2019年7月
- 45号 「9歳の壁(峠)」を越え始めたきこえない子どもたち(木島照夫) ～他 2018年12月
- 44号 手話環境の確保をめざす支援団体の取り組み(新潟:阿部光佑) ～他 2018年5月
- 43号 幼稚部教育の実践報告(千葉聾学校、栃木県立ろう学校、明晴学園) ～他 2017年12月
- 42号 ろう児の放課後等デイサービスの立ち上げまでとその後～群馬の取り組み ～他 2017年6月
- 41号 坂戸ろう学園の卒業式から見えてきたもの ～他 2016年12月
- 40号 「コミュニケーションと言葉」の言語学 ～他 2016年6月
- 39号 乳幼児期の関わり～大塚ろう学校の乳幼児相談における支援の実際 ～他 2015年11月
- 38号 座談会)人工内耳と私を語る～ろう教育のあり方を考えるために ～他 2015年5月

注文・問い合わせ

E-mail (事務局) info@edh.main.jp FAX (森崎) 03-3579-8355

当会のホームページもご覧下さい→ <http://edh.main.jp/>